

第1回全国おやじサミット作戦会議

日時：2013年1月26日(土) 19:00-20:30

場所：中央市民センター 第1セミナー室 (A)

参加者：石垣政裕 (ネットワーク)

善波昭宏、小幡恭二、
原田真夫、福地裕明 (寺岡)

高梨勝也 (向山小)

坂口清敏 (上杉)

照井貴広 (鹿島台)

川口高雄 (南中山)

今野勝美、元木耕一郎 (宮城県)

チョン・テミョン (国際)



議事

(0) これまでの経過の説明

(1) 役員体制

実行委員長 (善波さん)

副委員長 小畑さん (上杉)

下重さん (福島)

鈴木さん (岩手)

チョンさん (国際) など承認

世話人軍団の役割

大会実行委員会を盛り上げる

面倒なことはすべて引き受ける

それぞれが担当を決める

(2) 日時と会場の確認

・2013年10月13日 本大会

青年文化センター

仙台市の蓮沼先生が確保

－交流ホール (午前)

－会議室

(その後、旭ヶ丘市民センター

も予約しよう。

旭ヶ丘小学校校庭仕様可

科学館とタイアップも考えられると

拡大)

- ・10月12日 プレイベント
石巻復興マルシェ

(3) プレイベント

プレイベントとして復興マルシェを会場にできるか

- 一応承諾を得た→担当総括を小幡さん
- 釜山のオヤジを呼びたい、オヤジコーラスもよい
→担当チョンさん

(その後、釜山に連絡した。)

(その後、ノルウェーの舟歌のバンドが再来日決定で
日程がうまくいけば、プレイベントの企画につながるか
もしれない状況)

(4) 予算

県から国に申請する。

助成金などのこれまでの大会情報→照井さん

(5) 次回会議は青年文化センターで

3/9 青年文化センター 会議室1
19:00-21:00とりました。

*** 非公式会談 (飲み会、善波さんメモによる) *****

- ・「おやじ遊び」の持ち帰り
→バルーンアートなど、
特技をワークショップなどで
習得してもらい、持ち帰ってもらう。
- ・子供審査員
→午前中に行われる「おやじの会1分間
紹介」の審査員。
ただし、参加人数、開催地域の優位性
などへの考慮が必要。
- ・ポン菓子
→何がうまく出来るか実験してみる
(「本会議」では、
この話題で大盛り上がり)。
- ・おやじルーム
→おやじの自慢、経験などを話す説教部屋。
ポイントラリー制。 得点に応じたプレゼント



(ポン菓子、駄菓子など) を用意。

- 「おやじ遊びは教育だ」
 - おやじは「おやじの遊び」を「教育」と考える。
- 屋台やワークショップなどの予備開催
 - 8月(多分3日)の「紫山夏祭り」にて、
 - サミットで行う屋台やワークショップを実験的に開催してみる。
- ジャック・オブ・ザ・サミット
 - 「第11回 全国おやじサミット」を
 - 「第1回 おやじの文化祭」としてジャックする。
- 大会のメワード
 - 「おやじ、本気」